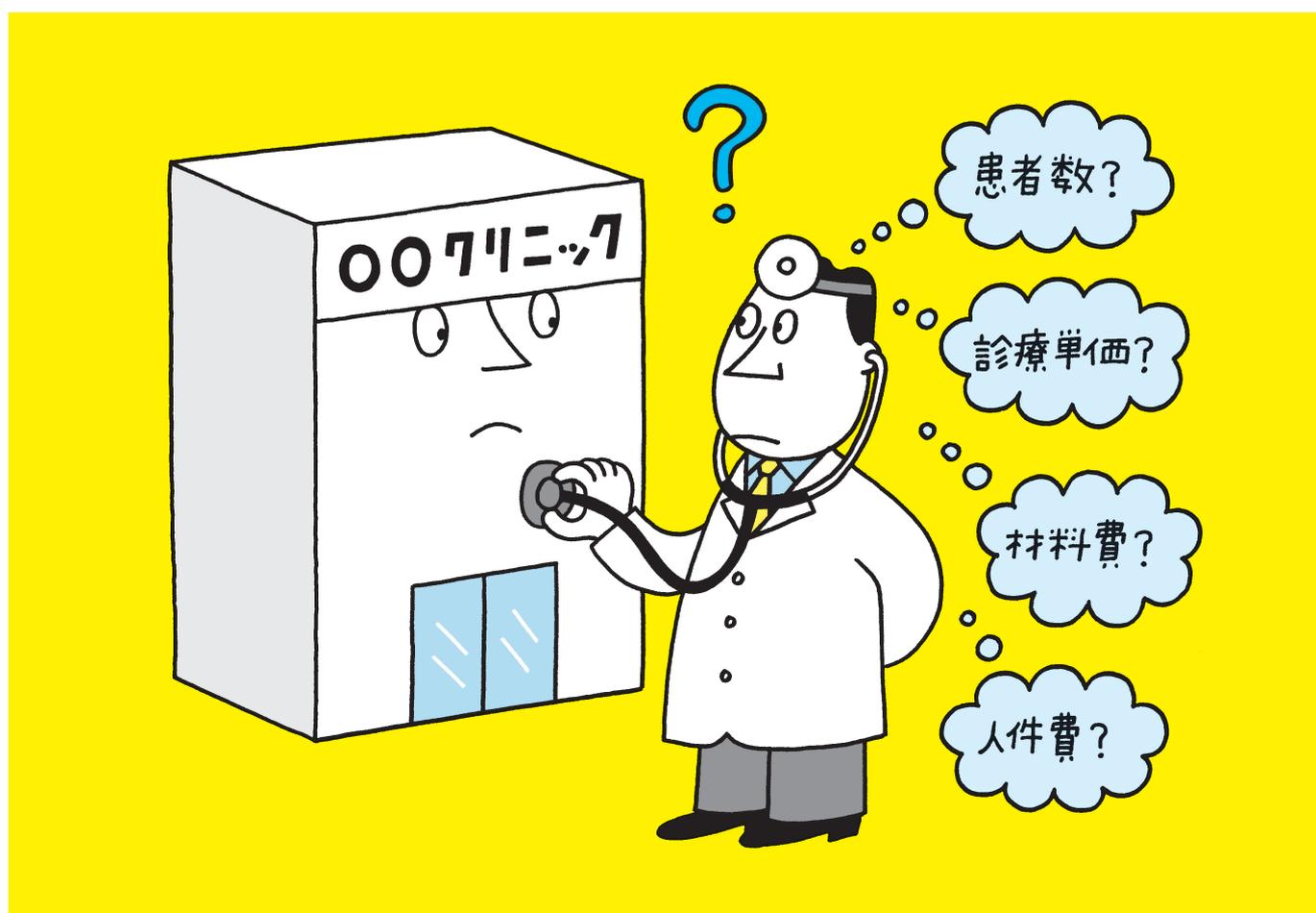


Q&A

クリニックの 経営改善のすすめ方

第2版



はじめに

平成24年版の『TKC医業経営指標（M-BAST）』（平成23年4月期から平成24年3月期までの決算期に作成した医療機関の財務データ）と平成22年版『M-BAST』（平成21年4月期から平成22年3月期）のデータを比較すると、個人診療所（全機関）の医業収益は101.6%、経常利益は105.4%、また法人診療所（全機関）の医業収益は100.6%、経常利益は123.6%となっています。10年ぶりにネットプラス改定となった平成22年度診療報酬改定の影響が反映され、財務データだけを見れば順調に推移していますが、クリニックを取り巻く経営環境は大きく変化しています。

平成37年（2025年）には“団塊の世代”と呼ばれる人口層が75歳以上の後期高齢者を迎えます。その高齢者の医療ニーズにどのように応えていくか、また、深刻化する人材不足の問題にどのように対応していくかも重要な視点です。このように、今後、経営環境が厳しさを増していくことが予想されるため、今から経営改善に真剣に取り組む必要があるのです。

TKC医業・会計システム研究会（医会研）では、『Q&Aクリニックの経営改善のすすめ方』の中で、無床診療所における経営改善の考え方、具体的な方策のヒントをまとめました。本冊子では“分析正（ぶんせき・ただし）”税理士（TKC医会研会員）が、関与先である医療機関の院長からの質問に答えていく中で、経営改善のポイントを解説しています。

クリニックの皆さまの経営改善と経営体質の強化、厳しい環境下における健全経営に向けた取り組みの参考になれば幸いです。



分析正（ぶんせき・ただし）税理士
希望ヶ丘市で分析税理士事務所を開業する税理士。
現在50歳。
TKC医業・会計システム研究会会員。約50件の開業医をクライアントとして指導し、税務・経理面だけでなく、経営・労務面も含め幅広く指導している。

もくじ

I 経営改善のヒントは自院の決算書から

Q 1: どうして経営改善が必要なのですか？ 1

II 医業収入の分析

Q 2: 収入の分析方法について教えてください。 4

Q 3: 患者が集まるクリニックの特徴は何ですか？ 6

Q 4: 診療単価の分析はどのように行いますか？ 8

III 医業費用の分析

Q 5: 材料費の改善策について教えてください。 10

Q 6: 人件費の改善策について教えてください。 12

Q 7: 経費の改善策について教えてください。 14

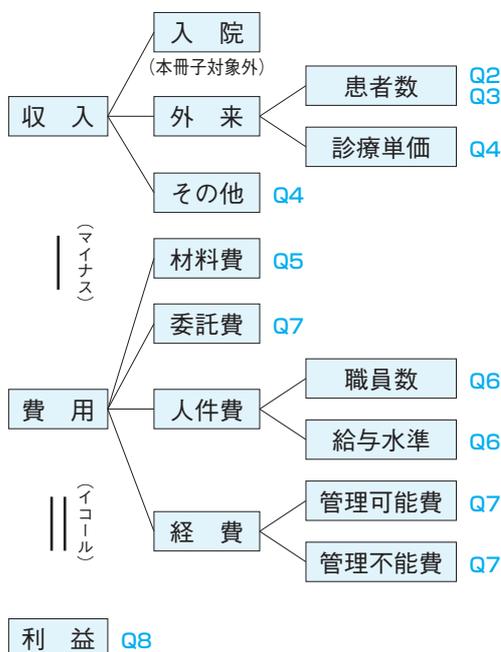
IV 強い経営体質の確立を目指して

Q 8: キャッシュフロー経営とは何ですか？ 16

Q 9: 今後、どのような取り組みが必要ですか？ 18

※「決算書分析ワークシート」と「収入費用分析 20
ワークシート」

経営改善の全体像と本冊子の参考箇所



Q1 どうして経営改善が必要なのですか？

当クリニックは、父である先代院長が開設していた内科クリニックを承継して、約6年が経過しました。1日当たり患者数は50名程度です。今期は所得が若干減少しましたが、これまで経営は比較的順調に推移してきたと思います。

分析先生は、今回の決算報告会でも「経営改善が必要」と話されますが、どうして経営改善が必要なのでしょう？

■クリニックを取り巻く経営環境は大きく変化しています

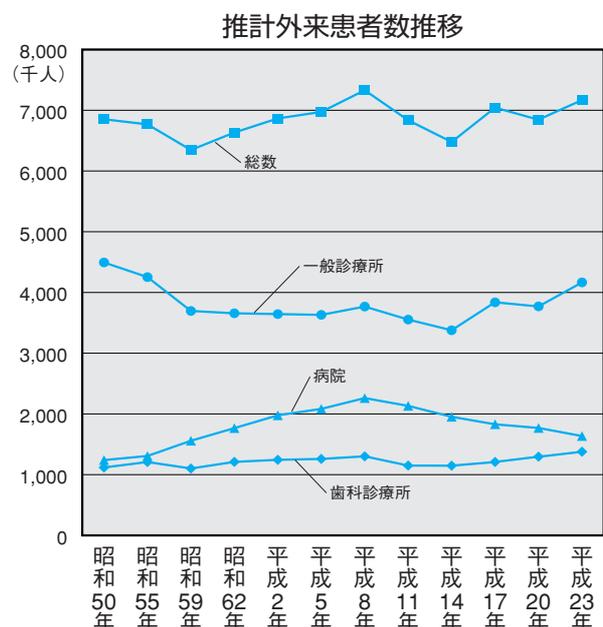
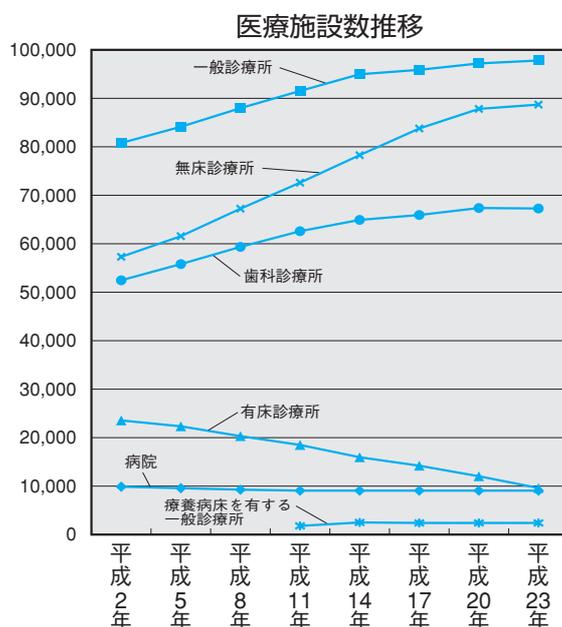


これまで経営が順調であったからといって、これからも順調に推移するという保証はありません。むしろ、医業経営は今後ますます厳しさを増していくことが予想されます。

厚生労働省の「医療施設調査」によれば、平成23年10月1日現在の全国の医療施設数は、病院8,605施設、一般診療所99,547施設、歯科診療所68,156施設となっています。病院数は、この10年ほど減少傾向にあります。一方、「無床」の一般診療所数は89,613施設（前年比409施設増）と、一貫して増加傾向にあります。一時と比べれば、その増加数は落ち着いてきましたが、それでも増え続けています。

一方、超高齢社会の進展は急速で、平成37年（2025年）には“団塊の世代”と呼ばれる最大の人口層が75歳以上の後期高齢者を迎えることとなります。こうした環境変化により、今後、年少人口（0歳～14歳）、生産年齢人口（15歳～64歳）の入院患者、外来患者は減少することが見込まれており、さまざまな疾患を抱える高齢者の患者数は増加していくことが明らかです。クリニックにおいては、高齢者の医療ニーズに応えるための取り組み、地域連携にいかに関わるかが求められています。

無床診療所数は毎年増加、外来患者は高齢者の増加が顕著



(厚生労働省：「医療施設調査」「患者調査」より)